

事前評価書

| | |
|---|----------------------------|
| <p>1 事業名 経営体育成基盤整備事業</p> | <p>地区名・路線名等 豊橋第2地区</p> |
| <p>2 事業概要</p> <p>(1) 位置 : 豊橋市</p> <p>(2) 規模・内容 : 舗装工 L=28.4km、付帯工 1 式</p> <p>(3) 事業期間 : 平成 23 年度から平成 28 年度</p> <p>(4) 事業費 : 918,900 千円</p> | |
| <p>3 必要性</p> <p>本地域は、農道網が未舗装であるため、集出荷時における荷痛みによる農産物の品質低下や商品化率の低下が問題となっている。もともと営農意欲の高い地域であり良質な農作物を安定的に供給するためにも、早急に事業を行う必要がある。</p> | |
| <p>4 事業効果 (費用対効果分析のある場合)</p> <p>(1) 評価期間 : 46 年</p> <p>(2) 基準年度 : 平成 22 年度</p> <p>(3) 基準年における総費用 (C) : 1,160,731 千円</p> <p>(4) 基準年における総便益 (B) : 1,289,635 千円</p> <p>(5) 便益の内訳 : 品質向上効果、維持管理費節減効果、 営農の係る走行費用節減効果</p> <p>(6) 費用対効果 (B/C) : 1.11</p> <p>(7) その他 : 特になし</p> | |
| <p>5 事業をめぐる社会情勢</p> <p>豊橋市は全国上位の農業産出額を誇っており、当地区も平成 21 年度に完了したほ場整備により農地の生産基盤が整備され、その一翼を担う優良な畑作地帯となっている。</p> <p>本事業により、農産物の品質確保をより一層図ることで、豊橋市農業基本構想に則った安定生産と豊橋ブランドを定着させ、担い手農家の農業経営を安定することが望まれている。</p> | |
| <p>6 その他特記事項</p> <p>特になし</p> | |